

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	OCT・OCTA 画像解析に基づく AI を用いた眼疾患バイオマーカーの探索
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2016年4月1日～2030年3月31日までの間に、本学附属病院および愛知医科大学附属病院においてOCTおよびOCTA検査を受けた方
③概要	<p>本研究は、当院および共同研究機関で日常診療により撮影された光干渉断層計（OCT）および光干渉断層血管撮影（OCTA）の画像データと診療情報を用いて、眼の構造や血流の特徴を解析する研究です。OCT や OCTA は重要な検査ですが、現在の解析方法では立体的な構造や血流の変化を十分に評価することが難しいという課題があります。本研究では、これらの画像データに対して人工知能（AI）を用いた解析を行い、眼疾患の特徴を明らかにすることを目的としています。一部の解析は海外研究機関と共同で実施されます。本研究により、病気の進行や治療効果の予測に役立つ新たな指標の開発につながり、将来的な診断や治療の精度向上が期待されます。</p>
④申請番号	2026-0029
⑤研究の目的・意義	<p>本研究は、日常診療で取得された OCT および OCTA 画像を用いて、眼科疾患の新たな評価指標を見出すことを目的としています。人工知能（AI）を用いた解析により、病気の進行や治療効果をより正確に評価できる方法の確立を目指します。本研究により、将来的な診断精度の向上や適切な治療の提供につながることが期待されます。</p>
⑥研究期間	研究期間 倫理委員会承認日～2030年3月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>使用するデータは、個人が特定されないように無作為に番号を割り付けた対応表を用いて研究で使用します。必要に応じて愛知医科大学附属病院眼科、Oregon Health & Science University COOL Lab へ情報提供を行います。データの提供は、暗号化等の適切なセキュリティ対策を講じた方法により実施します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録、眼圧、視力検査、変視量、画像検査結果、眼軸測定、視野検査
⑨利用する者の範囲	<p>新潟大学医歯学総合病院眼科 講師 寺島浩子 愛知医科大学眼科 助教 坪井 孝太郎 Oregon Health & Science University COOL Lab Yali Jia, PhD</p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院眼科 講師 寺島浩子

④お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学眼科 氏名：安藤拓海 Tel：025-227-2296 E-mail：ophrinri@med.niigata-u.ac.jp
----------	---